

理念委員会

理念経営の実現 理念の組織浸透と理念実践としての社会貢献 実践と理念の一致

- ☆ 理念の抽象的理解から具体的な実践を基盤としたソーシャルワーカー感覚といったものをチーム全体で醸成する。
- ☆ 理念を語り、チームリアンの共有のストーリーし、継承していく組織風土をつくっていく。
- ☆ 理念の実践として社会貢献活動を展開する。法人の社会貢献をはじめチームリアン独自の「地域活動プラスONE」を展開する。

プロジェクト

はあーとプロジェクト

理念の組織浸透 組織風土形成の土台づくり
 理念研修 支援介護BOOK ダイアログ クレドカード作成

具体的な活動展開

チームリアンとしての社会貢献事業の展開 福祉教育読本作成
 被災地支援 社会貢献ファンド試行 地域プラスONE活動の実施

実施方法・内容

委員長 岡部

活動内容	方法	スケジュール					
		4月	5月	6-9月	10-1月	2月	3月
<p>■理念研修</p> <p>■支援介護Book研修</p> <p>■ダイアログ研修</p>	チームリアン全体の理念浸透を図る。武蔵野会の基本理念を理解し、自らの実践に引きつけ、内省的実践家として成長するための土台づくりを行う。支援介護BOOKによる理念理解と行動規範により「支援の考え方の枠組みを理解し、経営層を交えた対話型の「理念の語り」研修を行う。	企画立案 →	内容決定 → 理念研修 →	介護Book → ダイアログ →		報告 → MY支援BOOK	
クレドカードと福祉読本の作成	しごとの信条、大切にしたい価値を記したクレドカードの活用と福祉教育読本の作成による地域福祉教育を施設側から検討する	企画立案 →		作成 → 配布	クレド研修 →	報告 →	企画立案
被災地支援	福島県の南相馬市に被災地支援活動を実施する。月1回、南相馬市の地域復興にボランティア活動として職員を派遣する。一方で、被災地支援の啓発活動を実施する。	派遣計画 →		派遣 →		報告 →	
社会貢献ファンドレイジング	社会貢献活動の一環で、小さいながらもファンドレイジングの手法を取り入れて被災地への募金活動を行う 郷土物産販売を企画		企画立案 →	販売 →		報告 →	